

**耐震改修**

学校法人等名	
学校・園名	

担当者名	
電話番号	
F A X 番号	

**年度大阪府私立学校耐震化緊急対策事業費補助金  
事業計画書（耐震改修）**

1 補助事業の概要＜体育館以外の教育施設等の場合＞

建物の名称			
建物の種別		構造	SRC / RC / S
建築年月	年 月	階数	階
延べ床面積	m <sup>2</sup>	補助対象面積 [A]	m <sup>2</sup>
業者選定の方法	入札 / 随意契約（3者以上による見積合わせ）		
契約(予定)日	年 月 日	完了(予定)日	年 月 日

2 耐震診断結果の概要等

耐震診断実施日	年 月 日	建築年月	年 月
耐震診断実施者名	(資格)	(氏名)	
耐震診断の方法			
改修前Is値(i)		0.7 - (i) [B]	0.70
改修後Is値(ii)		(ii) - (i) [C]	0.00

3 補助対象経費＜体育館以外の教育施設等の場合＞

(1) 実際の経費

「補助対象経費算出表1」シートを用いて、事業費を記入してください。

総事業費（実施設計費）	0 円	総事業費（工事費）	0 円
補助対象部分（実施設計費）	0 円	補助対象部分（工事費）	0 円
合計（工事費等）	0 円	実績単価	円
Is値0.1あたりに換算した実績単価 [D]			円

※ [D] の算出方法 . . . . . 実績単価 ÷ ( [C] × 10 ) × ( [B] × 10 )

(2) Is値を0.1引き上げるための補助単価 [F]

基準単価 [E]	7,400 円
[D] と [E] のいずれか少ない額 [F]	7,400 円

(3) 補助対象経費上限額 [G]

[G] = [A] × [F] × ( [B] × 10 )	0 円
--------------------------------	-----

#### 4 補助金見込額〔H〕

補助対象経費上限額〔G〕	0 円
--------------	-----



$[H] = [G] \times 1 / 6$	0 円
--------------------------	-----

(千円未満切捨て)

#### (参考) 法人負担額

総事業費	0 円
国庫補助金見込額 (文部科学省)	0 円
その他補助金見込額	0 円
府補助金見込額	0 円
法人負担額	0 円

※その他の場合、以下に補助者名を記入  
(例 ○○市)



←

※複数建物を申請する場合、建物ごとに別葉で作成すること。

#### <添付書類>

- ・補助対象施設の延べ床面積、階数、建築年月が分かる書類
- ・工事費、実施設計費に係る入札の内容が分かる書類又は見積書の写し(3者以上)
- ・耐震診断報告書等の写し(耐震補強工事前後のIs値がわかる部分のみ)
- ・工事予定建物の計画図面(様式自由)
- ・その他参考となる資料

補助対象経費算出表1（耐震改修）

学校法人等名	
学校・園名	

担当者名	
電話番号	
F A X 番号	

1 実施設計費

（単位：円）

	工事名等	補助対象部分	補助対象外部分
ア			
イ			
	計	0	0
	実施費設計総額		0
（補助対象、対象外を区分した考え方を記載してください）			

2 工事費（見積書記載内容と一致させること）

（単位：円）

	内容	補助対象部分	補助対象外部分
A			
B			
C			
D			
E			
F			
G			
H			
I			
J			
K			
	計	0	0
	工事費総額		0
（補助対象、対象外を区分した考え方を記載してください）			

## 耐震改修

学校法人等名	
学校・園名	

担当者名	
電話番号	
FAX番号	

### 年度大阪府私立学校耐震化緊急対策事業費補助金 事業計画書（耐震改修）

#### 1 補助事業の概要＜体育館の場合＞

建物の名称			
建物の種別	体育館	構造	SRC / RC / S
建築年月	年 月	階数	階
延べ床面積	m <sup>2</sup>	補助対象面積 [A]	m <sup>2</sup>
業者選定の方法	入札 / 随意契約（3者以上による見積合わせ）		
契約（予定）日	年 月 日	完了（予定）日	年 月 日

#### 2 耐震診断結果の概要等

耐震診断実施日	年 月 日	建築年月	年 月
耐震診断実施者名	（資格）	（氏名）	
耐震診断の方法			
改修前Is値 (i)		改修後Is値 (ii)	

#### 3 補助対象経費＜体育館の場合＞

##### (1) 実際の経費

「補助対象経費算出表2」シートを用いて、事業費を記入してください。

総事業費（実施設計費）	0 円	総事業費（工事費）	0 円
補助対象部分（実施設計費）	0 円	補助対象部分（工事費）	0 円
合計（工事費等）	0 円	実績単価 [D]	円

##### (2) 補助単価 [F]

基準単価 [E]	19,900 円
[D] と [E] のいずれか少ない額 [F]	19,900 円

##### (3) 補助対象経費上限額 [G]

[G] = [A] × [F]	0 円
-----------------	-----

#### 4 補助金見込額 [H]

補助対象経費上限額 [G]	0 円
---------------	-----



$[H] = [G] \times 1 / 6$	0 円
--------------------------	-----

(千円未満切捨て)

#### (参考) 法人負担額

総事業費	0 円
国庫補助金見込額 (文部科学省)	0 円
その他補助金見込額	0 円
府補助金見込額	0 円
法人負担額	0 円

※その他の場合、以下に補助者名を記入  
(例 ○○市)



←

※複数建物を申請する場合、建物ごとに別葉で作成すること。

#### <添付書類>

- ・補助対象施設の延べ床面積、階数、建築年月が分かる書類
- ・工事費、実施設計費に係る入札の内容が分かる書類又は見積書の写し(3者以上)
- ・耐震診断報告書等の写し(耐震補強工事前後のIs値がわかる部分のみ)
- ・工事予定建物の計画図面(様式自由)
- ・その他参考となる資料

補助対象経費算出表2（耐震改修）

学校法人等名	
学校・園名	

担当者名	
電話番号	
F A X 番号	

1 実施設計費

（単位：円）

工事名等	補助対象部分	補助対象外部分
ア		
イ		
計	0	0
実施費設計総額（ア）+（イ）		0
（補助対象、対象外を区分した考え方を記載してください）		

2 工事費（見積書記載内容と一致させること）

（単位：円）

内容	補助対象部分	補助対象外部分
A		
B		
C		
D		
E		
F		
G		
H		
I		
J		
K		
計	0	0
工事費総額（ア）+（イ）		0
（補助対象、対象外を区分した考え方を記載してください）		